

横浜開港 150 周年記念 第 26 回全日本少年軟式野球大会

感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城 代表

(チーム名) 石下中クラブ

(氏名) 石松 高紀

(ポジション) 捕手

中バイン涙が止まらな。どんぱにっら練習ごもみんなが一緒に乗り越えそ来に仲間達と一緒に野球が出来なくな。るそう思うが自然と涙が出てきました。僕達には大切にしてくる言葉があります。一バ不乱です。僕達石下中野球部先生の教えで「練習はみんながやると試合になれば、試合に出る人、応援する人がやることはそれぞれ違ってくるけれど、一つ全力を尽くして勝つ」という意味です。だから僕達の自慢は、チームワークの良さです。三年間一緒に頑張ってきた大切な仲間と信頼尊敬ある先生と夢だった全国大会に出場ができたこと、横浜スタジアムで中学野球の最後の試合が出来たことは一生の思い出になると感じています。そして、全カで応援、サポートしてくれました。その人に感謝しています。ありがとうございました。

100
200
300
400

ご協力ありがとうございました。